



○ 小笠原諸島の特性を最大限に生かし、地域の主体的な取組を支援

概算決定額 1,114百万円(通常枠 886百万円、優先課題推進枠 228百万円)

通常分

小笠原諸島振興開発事業費補助(ハード)(727百万円)

港湾整備	農業・水産業基盤整備	農業・水産業振興
観光振興(自然公園)	道路整備	生活環境施設等整備

事例: 植生回復・ガイド育成等

世界自然遺産としての価値を保全するため、ノヤギの食害により裸地と化した箇所での植生回復を行うほか、自然ガイドの育成や自然公園の遊歩道の整備等への支援を行う。



侵食防止シートの設置による植生回復

小笠原諸島振興開発費補助金(ソフト)(145百万円)

病虫害等防除	各種調査
診療所運営	

事例: 医療施設の運営支援

長期療養やリハビリテーションに対応した診療所の運営に対する支援を行う。



小笠原村診療所



診療所医師による診察

直轄調査
(15百万円)

優先課題推進枠

○ 交通アクセス確保のための港湾整備

～定期船の代替船が寄港可能となる港湾の整備～



父島二見港の岸壁延伸(86百万円)

○ 南海トラフ地震等への備え

～東日本大震災時に、小笠原において津波被害が発生～



父島二見漁港防波堤の改良(補強)(142百万円)



父島二見港



父島二見漁港